

学校給食アレルギー対応検討会の概要

1 開催日時

令和4年6月16日（木）午後3時30分～午後4時35分

2 出席委員

21人（内訳：医師1人、学校長の代表2人、保護者の代表12人、養護教諭の代表3人、給食主任の代表3人）

3 協議議題

- (1) 委員長及び副委員長の互選について
⇒委員長に小川委員（新川小学校長）、副委員長に早川委員（星の宮小学校保護者代表）を選出。
- (2) 学校給食における食物アレルギー対応の基本的な考え方について
⇒清須市の学校給食における食物アレルギー対応は安全性を第一とし、卵と乳の除去食・代替食を実施することで確認。
- (3) 学校給食における食物アレルギー対応食の状況について
⇒食物アレルギー対応食提供児童・生徒数及び原因食品ごとの児童・生徒数について報告。
- (4) 学校給食における食物アレルギー対応食提供の進め方について
⇒食物アレルギー対応食を提供する場合の除去食・代替食の献立と提供するまでの流れを説明。

4 山田委員（山田医院 山田一恵先生）からのアドバイス

■エピペンの使用について

子どもさんがエピペンを処方されている保護者の方などは、交換時に古い方のエピペン注射器で、バスタオルなどを太ももに見立て、使用の練習をぜひ行ってほしいです。

■アレルギーの検査について

食物アレルギーの検査を行うと多種目にわたって陽性となることがあります。場合によっては、そのお子さんが普段食べられるものも陽性という結果がでたりします。検査だけの結果で医師の指示書（学校生活管理指導表（アレルギー疾患用））が交付されると、みんなと同じものを食べる機会がとてまもなくなくなってしまいますので、検査で陽性となった食品でも、これまで食べて異常が無かったり、調理の仕方ですることができるとの情報などは、担当の医師にしっかり伝えてほしいと思います。